Public Relations Magazine

KUMAGAYA

1

市報くまがや

2025.JAN
Vol.232

特集 | 市長新春対談



撮影地：星川お祭り広場

みんなのファンを、このまちのチカラに

FUN TO KUMAGAYA

市報熊谷
2025

新年のご挨拶



熊谷市長　小林（こばやし）　哲也（てつや）

明けましておめでとうございます。市民皆様におかれましては、希望と期待に満ちた新春を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から市政運営にご理解、ご協力をいただいておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

令和７年、熊谷市は誕生２０周年の節目の年を迎えます。この地は古くから県北の中核都市として栄えてまいりましたが、合併によりお互いの長所を生かし、産業、文化、交通など、様々な分野でさらなる発展を遂げることができました。先達のご尽力とともに皆様のお力添えによるものと深く感謝を申し上げます。将来にわたり持続可能で魅力あふれるまち熊谷であり続けるために、皆様とともに私も全力を尽くしてまいりたいと考えております。

さて、今年はこれまで準備を重ねてきた取組がいよいよ動き出す、重要な年になります。まず、この春には、熊谷駅コンコースに、本市を中心とした周遊拠点となる、新たな観光案内所をオープンします。ここで、市の魅力を余すことなくPRし、熊谷を訪れるお客様のおもてなしを充実してまいります。

また、「食×（かける）子ども」を設計コンセプトとする（仮称）道の駅「くまがや」の駐車場や建物の建設が始まるほか、子育て世代を支援し、未来を担う子どもたちが安心して健やかに過ごせる場となる「子育て支援・保健拠点施設」、生涯学習や市民活動、コミュニティ活動のフィールドとなる「（仮称）第二中央生涯活動センター」の建設もスタートします。

そして、デジタルを活用した取組も積極的に進めてまいります。その一つが、ワゴン車による乗合型AIオンデマンド交通の導入です。まず特定エリアから始めますが、AIを活用し、予約に応じた効率的な配車を行うことで、多様な移動ニーズにきめ細やかに対応し、交通の利便性向上を図ってまいります。このような取組を通じて、熊谷をより一層元気にしてまいりたいと考えておりますので、皆様にはご支援ご協力をお願いいたします。

結びに、新しい年が、皆様にとりまして、希望に満ちた輝かしい一年となりますことを心から祈念申し上げまして、新年の挨拶といたします。

市長新春対談



市長　明けましておめでとうございます。

本日は、熊谷市出身で㈱ＴＢＳテレビコンテンツ制作局ドラマ制作部プロデューサーの飯田和孝（いいだかずたか）さんにお越しいただきました。多忙なスケジュールの合間を縫って熊谷までお越しいただき、心から感謝いたします。飯田さんにおかれましては、ドラマ制作プロデューサーとして幅広くご活躍されており、作品を通して多くの方々に影響を与えています。「ものづくり」を通じた飯田さんの活動は、シティプロモーションを推し進める本市と共通する部分が多くあると思います。本日は、ものづくりに対する考え方や熊谷の魅力などを大いに語り合いながら、実りのある対談になればと思っております。

これまでの軌跡　ドラマ制作への挑戦

飯田　どうぞよろしくお願いいたします。私は２００５年に入社したため、今年でちょうど勤続20年です。熊谷市政も今年でちょうど20周年とお聞きし、どこか縁を感じております。

入社1年目は「どうぶつ奇想天外（きそうてんがい）!!」という番組を担当し、2年

「ものづくり」の視点から見る熊谷の魅力



目から今までは、19年間ドラマ制作に携わっています。最初はアシスタントディレクターから始まり、アシスタントプロデューサーを経験し、2018年に放送された綾瀬はるかさん主演の「義母と娘のブルース」というドラマから責任者という立場のプロデューサーになりました。その後は、阿部寛さん主演の「ドラゴン桜（2021）」や二宮和也さん主演の「マイファミリー」、堺雅人さん主演の「VIVANT」を担当しました。そして、昨年担当した長谷川博己さん主演の「アンチヒーロー」では、熊谷市役所の東側で撮影をさせていただきました。また、現在は1月19日から放送される松坂桃李さん主演の「御上先生」というドラマを担当しています。市報くまがやをご覧の皆様には見ていただけると幸いです。

日曜劇場
御上先生

市長　熊谷出身の方が、ドラマ制作という媒体で、様々な作品を通して多くの方に影響を与えていると考えると、とても誇らしいですね。「アンチヒーロー」の熊谷でのシーンは、私も見た瞬間にわかり、熊谷で撮影をしていただけてうれしい限りです。新しいドラマも拝見させていただきたいと思います。

飯田　ドラマ制作を長くやっている中で、地元の熊谷にはとてもゆかりを感じています。例えば、木村拓哉さん主演の「南極大陸」や内野聖陽さん主演の「とんび」では、坂田医院旧診療所で、役所広司さん主演の「陸王」では、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で撮影をさせていただきました。

市長　熊谷を離れてからも縁を感じていただき、ありがとうございます。今後も熊谷のまちをともに盛り上げていきましょう。

　飯田さんは現在、プロデューサーという責任者の立場ですが、素敵な作品を制作するにあたって、どのような工夫や戦略を立てて取り組んでいるのですか。

飯田　プロデューサーは、企画の立ち上げから、予算管理とキャスト選定、脚本家との脚本制作、スタッフや撮影の管理など、制作から放送までに必要なアクションをすべて行っています。ドラマの最初から最後まで責任を持って仕事をするのが、プロデューサーという仕事の分かりやすい説明になりますかね。

　テレビというメディアがマスメディアである以上、映画や舞台、小説などに比べ、大多数を意識して物語を表現する必要があります。そのため、その作品を自己満足で終わらせず、多くの方に楽しんでいただけるものを作っていくことが求められるため、そういったことを常に考えながら仕事に取り組んでいます。求められていることが多く、最後の最後まで気が抜けないのですが、その分やりがいと達成感を感じることができるので、本当におもしろい仕事に就かせていただいているなと思っています。



飯田 和孝（いいだ かずたか）氏

（株）TBS テレビ コンテンツ制作局
ドラマ制作部 プロデューサー

熊谷高校卒業後、早稲田大学教育学部へ進学。その後、（株）TBS テレビに就職し、ドラマ制作に19年携わる。現在は、ドラマ制作部エキスパート特任職スペシャリストとして、TBS を代表するプロデューサーに。



市長　0から1を考えて、キャスティングや放送チェックのみならず、予算管理からマネジメントまで全てを統括されているというのは、いかに飯田さんの立場が責任のある業務であり、重要なものかということを実感しました。飯田さんの20年の経験がご自身を大きく成長させ、楽しく仕事ができる環境になっているのだと思います。

東京から見た熊谷 自然と都市が調和する魅力

市長　飯田さんは熊谷を離れて、東京でご活躍されていますが、熊谷から一歩離れた立場としてこのまちをご覧になった時に、改めてどのようなところに熊谷の魅力を感じていますか。

飯田　地元に帰ってくるたびに、改めて、熊谷にはいろんな表情があるなと感じています。熊谷駅北側には、私が小さい頃にはなかった整備されたシティ感があり、南側には熊谷桜堤や荒川などの心安らぐ自然があります。少し離れると、素敵な田園風景やスポーツ文化公園など、こんなにバランスが良い風景は東京では撮影することができません。例えば、この市長室から見えるまっすぐ伸びた並木道（市役所通り）は、自然と同じ高さにビルが建てられています。舗装された歩道を人が歩き、車が通るといった画は意外と撮るのが難しいんです。



「VIVANT」撮影時の様子

　テレビの仕事をしていると、一つのまちへ行くときに、限られた時間の中で、予算の部分を考慮しながら、その場所でどんなシーンが撮れるかを考えるんです。そうなった時に、熊谷は一つのまちの中で、少し移動すれば風景が変わるという良さがあると感じています。また、交通の面でも、新幹線が停車するまちというのはとても大きなメリットです。新幹線を利用すると、東京駅から熊谷駅まで37分で着くというのは非常に魅力的です。東京から離れているようで離れていないこの立地も、テレワークなどが柔軟に取り組まれている昨今で、このまちに住むという選択肢の一つになるのではないかと感じています。

市長　そういう見方があるんですね。確かに、熊谷にずっと住んでいる方ほど、熊谷の魅力や良さが当たり前になってしまっている部分もあるのかなと思いました。飯田さんの仰るとおり、熊谷のまちにはいろんな表情があります。どうしたら市民の皆様に熊谷の魅力が伝わり、愛していただけるのか、そんなこともよく考えながら様々な取組を行っていきたいと感じています。

飯田　熊谷出身と伝えると「あの暑いところね」と言われることが多いのですが、それだけじゃないのにと思うことが多々あるんです。ラグビー文化が根付いていてスポーツが盛んなまちですし、熊谷うちわ祭は関東一の祇園と言わ



左：奥平大兼（おくだいら だいけん）さん（俳優）　右：飯田さん

れるほど熱気あふれる祭です。また、熊谷桜堤は日本桜名所100選に選ばれるほどの素敵な景観を持っています。そういう文化や伝統を広く発信できればいいなと考えているんですけどね。

市長　熊谷の魅力を熱く語っていただきありがとうございます。我々としても、魅力発信に尽力していきたいと思います。熊谷市はフィルムコミッションにも力を入れており、そういう部分でも各関係機関と連携が必要になってくると思っているのですが、どうなのでしょうか。

飯田　仰るとおりでして、フィルムコミッションと撮影スタッフとの連携が一番大切だと思っています。我々が特に苦労するのが「許可取り」です。どんなに良い景観でも撮影の許可をいただけないことにはどうしようもありません。自治体の協力をいただくことで、そこがスムーズに進めば、どのロケーションで撮影するかといった考えに集中できるのです。ロケ地として使用させていただくことで、そこがいわゆる作品の舞台として「聖地巡礼」されることもあるかもしれませんしね。地道ではありますが、そういった作品を通して、熊谷のことを認知していただくのも良い方法だと思います。



「御上先生」撮影時の様子

市長　まさにフィルムコミッションも本市のシティプロモーションの一環として考えているため、行政としてもしっかり意識していくべきだと痛感しました。本日お話をお伺いするまで、具体的にどんな努力をすればいいのかわからない部分がありましたが、熊谷の強みを十分に発揮できるように、いろいろな条件をクリアして頑張っていきたいと思います。

作品を通した恩返しを多くの人に届けたい

市長　最後に、飯田さんの今後の抱負や目標、熊谷の未来について感じているところがありましたらお聞かせください。

飯田　ドラマを通じて、「明日からまた頑張ろうと思いました！」といった声が一番嬉しいので、そういう作品を作り続けていきたいと思っています。また、日本の方だけでなく、海外の方にも楽しんでいただけるような作品を作っていきたいですね。そしてもちろん、熊谷の地に恩返しをしたいと思っています。高校卒業まで熊谷で学んでいますし、たくさんの方にお世話になった地です。今度は、私が少しでも良い影響を与える側になりたいなと思っています。

　現在、熊谷を出て約20年になりますが、熊谷に帰ってくると「帰ってきたなぁ」と落ち着く感じがあります。熊谷に着いた時に、ほっとして心がじんわりと温かくなるような感覚があるんです。微力ではありますが、私なりにできることを一つずつ進め、恩返しをしていきたいなと思っています。

市長　本日は、熊谷の魅力を語っていただいたとともに、ものづくりに対する熱い気持ちや、熊谷の魅力をさらにPRするための貴重なヒントをいただくことができました。また、私自身も熊谷のまちの魅力を再認識し、行政として意識すべきことや、発信するために何が必要なのかを改めて考えさせられる良い機会になりました。

　飯田さんには、TBSを背負って立つプロデューサーとして、ドラマ制作を通してご活躍されることをこれからも期待しています。きっと、市民の皆さんも、飯田さんが携わるTBSドラマの「日曜劇場」を楽しみにしてくださっていると思います。

　本日は誠にありがとうございました。



問 広報広聴課　☎内線206

第19回 夢・未来 熊谷ジュニア議会を開催！



11月14日に熊谷市議会議場で「第19回夢・未来熊谷ジュニア議会」が開催されました。
市内16の中学校から、代表として選ばれたジュニア議員が、熊谷市を「より魅力のあるまち・住みたいと思ってもらえるまち」にするためにはどうしたらよいかを考え、自分の考えや意見を質問し、市長をはじめ、副市長、教育長、担当部長が答弁を行いました。会議録は右記コードからご覧ください。

問 広報広聴課　☎内線212

市ホームページ

ワークショップを8月に開催！

本番に向けて意見を出し合い、質問を考えました。また、議場で市議会の仕組みを学んだ後、シミュレーションを行いました。



ジュニア議会 本番当日！

緊張しながらも、堂々とした態度で質問を行いました。また、自分以外の質問にも耳を傾け、熱心にメモを取っていました。



講評



小林 哲也 熊谷市長

皆さんの姿は大変立派でとても頼もしく感じました。
これからも熊谷市の将来や魅力発信のために皆さんの意見やアイデアをぜひお寄せください。また、将来、それぞれの分野で活躍してくれることを期待しています。

厳粛な雰囲気の本会議場での発言は、緊張したと思いますが、堂々と自分の意見を伝える姿に、とても感心し、また、ふるさと熊谷に寄せる皆さんの真剣な思いを頼もしく感じました。今日の経験を生かし、大きく成長されることを願っています。



小島（こじま） 正泰（まさやす） 市議会議長

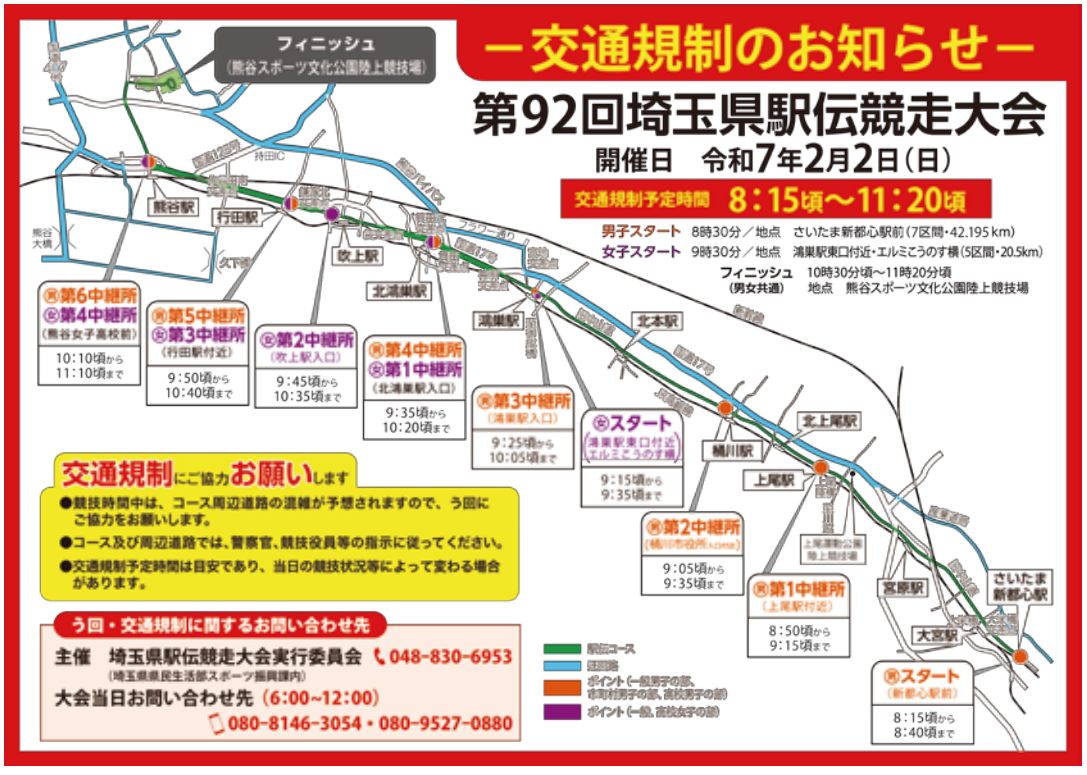
第38回熊谷めぬま駅伝大会に伴う交通規制のお知らせ

とき　1月25日(土)　**ところ**　妻沼中央公民館(スタート・フィニッシュ、5区間13.8㎞)
スタート地点周辺(ハナミズキ通り)の一時的な交通規制と、各中継所付近の一部交通規制を実施します。
ご理解ご協力をお願いします。　問スポーツタウン推進課　☎内線348



第92回埼玉県駅伝競走大会に伴う交通規制のお知らせ

とき　2月2日(日)　**コース**　さいたま新都心駅～熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
市内通過時刻　9:50頃～11:20頃
主な通過点　JR行田駅付近→国道17号線→熊谷女子高校前→ラグビーロード→熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
※ランナーが安全で快適に走れるように、沿道での声援、コースの安全確保、交通規制へのご理解、ご協力をお願いします。
問スポーツタウン推進課　☎内線349



市民税・県民税申告受付は2月7日(金)～3月14日(金)です

対象の方は、同時配布「市民税課からのお知らせ」チラシや右記コードをご確認の上、ご申告ください。チラシは市役所本庁舎、各行政センターなどでも配布しています。
※ 令和6年度市民税・県民税申告書を提出した方には、1月下旬頃に令和7年度申告書を発送します。
問市民税課　☎内線246、247

市ホームページ

1　市民税・県民税申告書作成システムを利用しての申告

インターネット上で源泉徴収票や控除証明書などの金額を入力するだけで、簡単に申告書を作成できます。
印刷してそのまま提出することもできますので、ぜひご利用ください。(電子メールによる提出は不可)
※令和7年度版は、1月6日(月)公開予定

2　会場での申告

受付会場　市役所本庁舎、各行政センター　※改修工事のため、さくらめいと会場での受付はありません。
受付時間　開催日程の9:00～15:00
※会場により開設期間が異なります。詳しくは、同時配布チラシをご確認ください。

●来場予約をお願いします

予約方法	受付期間
インターネット予約	1/20(月)9:00～3/13(木)15:00　※24時間受付可
電話予約(市民税課) ※予約受付期間後も、予約に空きがあれば受付可	2月分:1/20(月)～24(金)　3月分:1/27(月)～31(金) ※9:00～17:00受付(土・日曜日、祝日を除く) 「申告の予約がしたい」とお伝えください。

※会場の混雑状況によっては整理券を配布し、再来場をお願いすることがあります。(事前予約優先)

【完全予約制】スマホ確定申告相談会を開催します

対象　①給与または公的年金による所得のみの方
②給与または公的年金による所得以外に、事業所得などがある方
とき　①2月3日(月) ②2月5日(水)
※両日9:30～11:30、14:30～16:30
特設会場　本庁舎1階ホール北側
申込方法　インターネット予約で
1月8日(水)9:00～(先着順)
※右記コードから詳細を確認の上、予約してください。
問市民税課　☎内線246、247

市ホームページ

税理士による所得税の確定申告無料相談

対象　①給与所得者と公的年金受給者で、収入金額が600万円以下の方
②医療費控除を受けようとしている方
③年の途中で退職または就職などにより、年末調整を受けていない方
とき　2月3日(月)～14日(金)
(土・日曜日、祝日を除く)
申込方法　事前に電話で下記またはお近くの税理士事務所へ
問関東信越税理士会　熊谷支部
☎048-521-3312

事業主の皆様へ～給与支払報告書の提出をお願いします～

令和6年分の提出期限は1月31日(金)です。お早めに提出してください。
なお、市から総括表が送付された事業所などは、送付された総括表を使用または添付してください。
支払額の多少に関わらず、令和6年中に給与などの支払いをした従業員全員(パート・アルバイト・役員・退職者を含む)分の提出をお願いします。

eLTAX(エルタックス)などによる提出のお願い
令和5年に税務署へ源泉徴収票を100枚以上提出した事業所は、令和7年度(令和6年分)の給与支払報告書をeLTAXなどにより電子データで提出する義務があります。
また、eLTAXで提出する場合、特別徴収税額通知(特別徴収義務者用と納税義務者用)の受取方法について、書面または電子データのどちらか一方をそれぞれ選択してください。

市民税・県民税・森林環境税の給与からの特別徴収の徹底
事業主(給与支払者)の皆様には、所得税の源泉徴収と同様に、毎月支払う給与から市民税・県民税・森林環境税を差引き、従業員などに代わって市に納めていただく特別徴収が法律で義務付けられています。従業員の皆様にとっても大変便利な制度ですので、ご理解とご協力をお願いします。
問市民税課　☎内線244、554

償却資産申告書の提出はお早めに

対象　令和7年1月1日現在、市内に償却資産(※)を有する個人または法人と事業として他人に償却資産を貸し付けている個人または法人の方
(※)事業を営む個人または法人の方が、その事業のために用いることができる構築物、機械・装置、工具・器具・備品など(土地・家屋は除く)のこと
提出方法　市ホームページから申告用紙をダウンロードの上、1月31日(金)までに下記へ郵送または直接提出(eLTAXによる電子申告も可)
※詳しくは、右記コードからご確認いただくか、下記へお問い合わせください。
問資産税課　☎内線252

市ホームページ

20歳になったら国民年金！　あなたの人生をサポートします

国民年金加入で３つのメリット
①老後を支えます（老齢基礎年金）
②病気やけがで障害状態になったときに支えます（障害基礎年金）
③加入者が亡くなったとき「子のある配偶者」、「子」を支えます（遺族基礎年金）

国民年金保険料の免除制度
【学生納付特例制度】
学生の方で、本人の所得が一定以下の場合に、申請が認められると在学期間中の保険料を後払いできます。
【申請免除・納付猶予制度】
20歳以上60歳未満の方で、本人と配偶者・世帯主の所得が一定以下の場合に、申請が認められると保険料が免除されます。納付猶予は、50歳未満の方で、本人と配偶者の所得が一定以下の場合に、申請が認められると保険料を後払いできます。
※国民年金保険料の納付方法など、詳しくは下記へお問い合わせください。
問保険年金課　☎内線 277　問各行政センター市民担当係
問熊谷年金事務所　☎048-522-5012（音声案内２番のあと１番）

令和6年度　予算執行状況（4月～9月末）

皆さんが納めた税金や国・県の補助金などが、市にどのくらい入り、どのように使ったのか、市の財政運営の状況を年2回お知らせしています。

今回は、令和6年4月1日から令和6年9月30日までの状況です。当初の計画に沿っておおむね順調に事業を進めてきております。今後も無駄を省き、将来を見据え適正な予算の執行を心がけていきます。

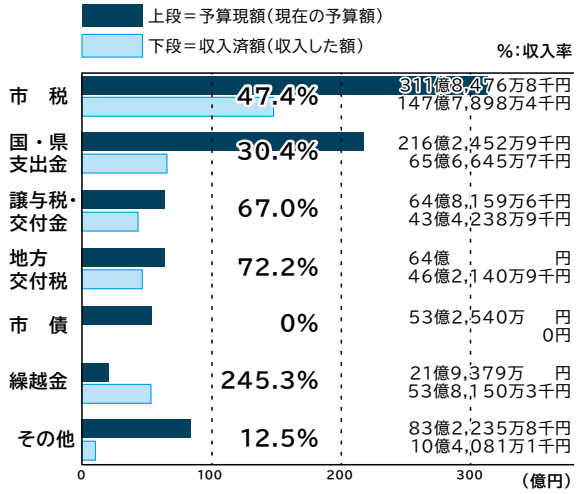
より詳しい情報は、市ホームページでご覧になれます。

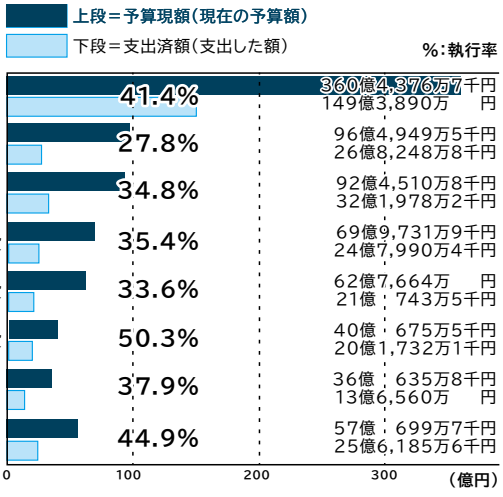
問財政課　☎内線240

一般会計

収入		
	予算現額	815億3，244万　円
	収入済額	367億3，155万5千円
	収入率	45.1%

支出		
	予算現額	815億3，244万　円
	支出済額	313億7，328万6千円
	執行率	38.5%





特別会計　歳入歳出予算の執行状況

（単位：千円、%）

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	18，791，093	7，853，366	41.8	8，945，325	47.6
駐車場事業	19，344	7，042	36.4	6，795	35.1
熊谷都市計画事業土地区画整理事業	1，928，925	353，665	18.3	451，279	23.4
後期高齢者医療	3，195，765	1，025，696	32.1	746，510	23.4
合計	23，935，127	9，239，770	38.6	10，149，909	42.4

市債現在高の状況

（単位：千円）

	令和5年度末	上半期発行額	上半期償還額	上半期末
一般会計	26，769，461	0	1，987，791	24，781，671
特別会計	0	0	0	0
合計	26，769，461	0	1，987，791	24，781，671

※金額は、千円未満を四捨五入しているため、計と一致しない場合があります。

令和5年度介護保険特別会計決算をお知らせします

令和5年度大里広域市町村圏組合介護保険特別会計の決算が確定しましたので、主な内容についてお知らせします。

歳入総額は341億5，983万7千円で、対前年度比4．25%増、歳出総額は331億8，080万2千円で、対前年度比4．96%増となりました。なお、令和5年度の歳入歳出差引額は9億7，903万5千円です。

問大里広域市町村圏組合介護保険課
☎048-501-1330

■歳入

歳　入　項　目	歳　入　額
第1号被保険者保険料	75億3，680万2千円
市町負担金	51億2，974万6千円
国庫支出金	67億9，442万8千円
支払基金交付金	83億　665万4千円
県支出金	47億5，124万　円
その他	16億4，096万7千円
合計	341億5，983万7千円

■歳出

歳　出　項　目	歳　出　額
総務費	5億4，004万5千円
居宅介護サービス費等	156億6，639万9千円
施設介護サービス費	95億1，007万　円
地域密着型介護サービス費等	35億8，907万8千円
高額介護サービス等費	6億8，556万2千円
高額医療合算介護サービス等費	8，844万8千円
特定入所者介護サービス等費	6億6，236万1千円
審査支払手数料	1，876万　円
地域支援事業費	11億4，437万9千円
その他	12億7，570万　円
合計	331億8，080万2千円